

## 大涌谷の温泉の色は白濁？透明？

大涌谷より供給される温泉のイメージは、多くの方が「白濁」と思っていると思います。しかし、温泉の分析書、または掲示証を今一度ご確認ください。そこには、「無色透明」と記載があるはずですが、どうして？と思われるかもしれませんが、湯の花は硫黄を主成分とした固形物であり、温泉水に溶け込んでいる訳ではないので、温泉の分析結果には反映されません。

大涌谷には、自然に地中から湧き出てくる「自然湧泉」と火山性蒸気を利用して造成される「蒸気造成温泉」と二種類があります。

自然湧泉は、大涌谷の地表の浅いところから湧き出ており、地中から多くの微量成分を取り込んで成分的には非常に充実した温泉です。酸性もさほど強くなく、刺激が少ない温泉です。但し、大涌谷の自然湧泉は、湧出量が不安定で降雨量の多い春先から秋口にかけては、湧出量が多くなりますが、渇水期である冬場になると極端に量が減ってしまいます。丁度大涌谷のお隣、姥子温泉（秀明館さん）が8月頃のピーク時には毎分3,000ℓ湧出する温泉が、毎年11月頃から3月頃までは湧出がパッタリと止まってしまうというのとよく似ています。

また蒸気造成温泉は、非常に高温で酸性が強く、酸化した硫黄分が湯の花として温泉の中を浮遊しているので白濁して見えます。成分的には、自然湧泉に劣り、酸性が強い為刺激を強く感じられるかも知れません。一方で浮遊している湯の花が入浴後の保温効果を高める要素の一つになっていると言われています。

大涌谷では、日々変化する源泉の状態を見ながら、温度的にも成分的にも最も良い状態へと調整しブレンドを行っております。日々変化する温泉の状態を感じながら、大涌谷の温泉を楽しんでいただきたいと思います。



## 関連企業

### ●箱根湖畔ゴルフコース

電話 0460 (84) 4477

<http://www.hakonekohan.com/>

### ●箱根湖畔テニスパーク

電話 0460 (86) 3600

<http://www.geocities.jp/officeyakushiji/>

### ●大涌谷観光センター

電話 0460 (84) 9605

<http://www.owakudani.com/>

### ●国民宿舎口々千富士見苑

電話 0460 (84) 8675

<http://www.fujimien.com/>

## 箱根温泉供給株式会社

## 箱根大涌谷から 湯のたより



大涌谷開発の作業風景(昭和7年頃)

大涌谷温泉と温泉を取り巻く  
旬な情報をお届けします

## ～自然湧泉と蒸気造成泉～

### ●自然湧泉（現在利用源泉数は19源泉）

地表の浅い部分から湧き出ている透明又はやや黒味かった温泉です。地中から多くの微量成分を吸収し、温泉成分が非常に豊富です。また、酸性もさほど強くありません。但し、湧出量が不安定で湧水期（冬の時期）になると極端に湧出量が減少してしまいます。また、温度もそれぞれの源泉で巾があり低温のものもあります。



### ●蒸気造成温泉（現在利用源泉は12源泉）

地下から噴出する火山性蒸気にイタリ水源からの温泉用水を直接接させる事により、温泉成分と温度を溶けこませ、入浴が可能な温泉に姿を変えます。非常に高温で酸性が強く刺激もあり、湯の花も豊富ですが、温泉成分は、自然湧泉に比べると劣ります。



大涌谷では、蒸気造成温泉と自然湧泉合わせて約30源泉をブレンドしています。年間を平均すると造成温泉が2/3、自然湧泉が1/3程度ですが、季節によりその割合は大きく変動し、透明度の高い時期と幾分白濁して見える時期とがあります。

特徴としては、

**透明度が高い時期**・・・自然湧泉の割合が多く、温泉に含まれる成分が非常に充実している時期です。酸性度も幾分弱まり、肌への刺激も少なくなります。

**白濁して見える時期**・・・湧水期で自然湧泉が減り蒸気造成泉の割合が高くなっている時期です。酸性度が非常に高くなります。温泉中の湯の花の量が多くなり入浴後の保温効果は高いと言われています。反面、お肌の弱い方には刺激が強く感じられるかも知れません。

## ～重要な役割を果たす計量楯～



計量作業風景

大涌谷の温泉は非常に酸性が強くとスケールが付着するため、水道メーターのような機械的な計器は利用出来ません。

そこで、昭和初期より現在まで同じ「三角堰」による測定方法が行われています。楯を水平に設置し、30°の三角の堰を中間に設け、その堰を流れ落ちる湯面の高さを測定し、流量を算出する方法です。温泉に固形物（湯の花）

を含み酸性が強く、スケールも付着しやすい大涌谷の温泉には、非常に適して精度の高い測定を可能にしています。

この計量楯は、すべてのお客様の施設に設置されており、365日係員が各施設を回り規定量が流れているかどうか測定作業を行っています。

しかしながら、10数年前まで設置を行ってました木製の計量楯は、長年の使用により劣化が進んでしまい、漏湯などが起こってしまいます。漏湯がある計量楯は正確に測定が出来ないだけでなく、計量楯を納めるためのコンクリートブロックも侵食してしまい、ひどい場合ですと地盤沈下などの原因につながってしまうこともあります。

現在、木製の計量楯をご利用中のお客様で交換が必要と思われる施設については順次担当係員が交換のお願いに伺っております。計量楯の交換工事をする場合は、写真のように、排水が直接コンクリートに接触しないよう塩化ビニール製の排水パン（受け皿）を施工した後にFRP製（強化プラスチック）の計量楯を設置しています。漏湯などもなく丈夫で、非常に衛生的な材質の計量楯です。

お客様の施設の計量楯についてご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。



旧式の木製計量楯



底部よりの漏湯



塩ビ排水パンとFRP製計量楯

## 受湯者の皆様へ

大涌谷周辺の山々も少しずつ色付き始め、本格的な秋を感じるようになりました。これから訪れる厳しい季節に向けての作業が日々進められています。

さて、今回は、蒸気造成温泉と自然湧泉についてご説明させていただきました。それぞれ性格の違う温泉ですが、大涌谷温泉にとってどちらも非常に大切な要素をもっています。

季節により変化するこの温泉の特徴をそれぞれ楽しんでいただけたらと思います。



### ○温泉の出湯及び休湯のご連絡は前日までに

大涌谷の温泉は、毎朝各方面別に使用する温泉の量を計算し、造成量等を調節しています。よって、当日の連絡による出湯等は大変困難であり、お断りするようになってしまいますので、十分ご注意ください。

### ○留守番電話へ出湯休湯の連絡は原則禁止です

午後9時過ぎに作動する留守番電話に出湯休湯の連絡を録音される方がいらっしゃいますが、非常に聞き取りにくい場合も有ります。誤操作につながる可能性がありますので、営業時間内午前8時から午後5時までに連絡をいただけますように、ご協力下さい。

### ○弊社への連絡は、ご登録名義をお伝え下さい

弊社へお電話いただく際に、「〇〇荘ですが」、「〇〇寮ですが」というお電話をいただく事がありますが、類似した名称も多く、間違いやすくなっています。お電話いただくときは、必ず温泉権のご登録名義をお伝え下さい。

平成20年11月1日発行

## 箱根温泉供給株式会社

〒250-0631

神奈川県足柄下郡箱根町仙石原1251-1

電話 0460 (84) 8516

Fax 0460 (84) 7442

H P <http://www.hakoneonsen.com>

E-mail [info@hakoneonsen.com](mailto:info@hakoneonsen.com)